

岡 歯 会 報



巻 頭 言

副会長を拝命して 黒住正三 <p 1>

岡山県歯科医師会新役員紹介 <p 2>

岡山県歯科医師会 各部・事業部会紹介 (I) <p 10>

2017 vol.848 9



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 副会長を拝命して II	
…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 黒住 正三	1
岡山県歯科医師会新役員紹介	2
岡山県歯科医師会 役員名簿	3
Open the 理事会	4
岡山県歯科医師会 各部・事業部会紹介 (I)	10
学術部	10
医療管理部	10
広報部	11
渉外部	11
裁定部	12
選挙管理会事業部会	12
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (9月・10月)	12
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (157)	13
学術部 平成29年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会の御案内	15
NPO救命おかやま2017 講演会・報告会	16
医療管理部 「新入会員セミナー」のご案内	16
第58回日本歯科医療管理学会総会・学術大会	17
厚生部 文化事業部会 平成29年度レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)	18
岡山女性歯科医の会 中四国女性歯科医師の会懇談会報告	19
平成29年度中国・四国地区歯科医学大会 ご案内	20
岡山県警察歯科医会 「岡山県警察学校における検視実務専科」報告	21
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	22
津山歯科医師会	23
玉島歯科医師会	24
井原歯科医師会	25
休館のお知らせ	22
リレー随筆 「激辛道」 高務 朋将 (倉敷歯科医師会)	26
平成29年度労働衛生コンサルタント試験受験講習会実施要領	27
「岡山大学病院・侵襲性歯周炎センター」開設のご案内	28
9月の収納金	29
7月 会の動き	29
9月・10月 本会の予定	30
9月・10月 地区歯科医師会の予定	31
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	32
こちら編集室	32

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「瀬戸内海の夕日」 御津歯科医師会 熊代 進先生

穏やかな海 悠久の時を感じます。



副会長を拝命して II

一般社団法人 岡山県歯科医師会

副会長 **黒 住 正 三**

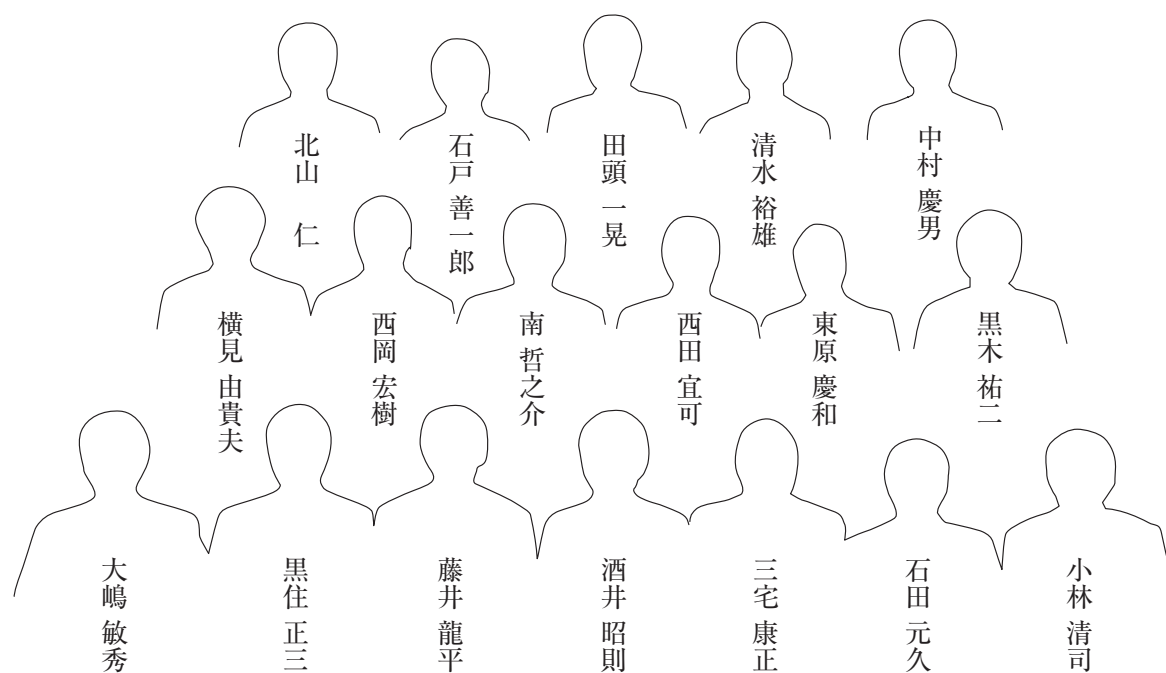
第六次酒井執行部の発足から2ヵ月、引き続き副会長を拝命し、任期2年間を務めさせていただきます。予てからの懸案でありました新歯科医師会館建設という目標に向けて様々な立場から意見を出し合いながら、執行部一丸となって取り組み、最終的には会館建設準備委員会を立ち上げて作業を進める予定です。

岡山県では、医療法に基づいて第8次保健医療計画の策定に向けた会議が進んでいます。毎年伸び続ける社会保障費と2025年問題を見越した持続可能な社会保障の構築が重要課題となり、地域包括ケアシステムを盛り込んだ地域医療構想を柱に議論されています。この計画は平成30年から35年までの6ヶ年の計画で、各関係団体においてはこの計画に沿った自主的積極的な活動の展開を期待すると記されています。歯科においては、地域包括ケアのなかでの在宅歯科医療の推進、医科歯科連携及び他職種連携のさらなる充実などが核となっています。

一方、2017年6月に政府の所謂「骨太の方針」の中にも「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む」と記載されました。このことにより、口の健康が全身の健康につながることを国としても認め、国策として進められることが期待されます。

本会においても平成23年より歯科往診サポートセンターを開設し、各地区歯科医師会には診療機器やポータブルX線装置の提供、また普及センターの設置を経年的に行うことにより在宅歯科診療のサポートを行ってまいりました。今後もセンター登録医療機関数のさらなる増加と円滑な県民への在宅歯科診療の提供を目標に、岡山県行政と共に連携をとりながら推進していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

岡山県歯科医師会新役員紹介



(敬称略)

岡山県歯科医師会 役員名簿

(任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日)

職 名	氏 名	担 当 部 門	
会 長	酒 井 昭 則		
副 会 長	藤 井 龍 平	学術部，医事处理委員会，渉外部，警察歯科医会，岡山高等歯科衛生専門学院	
	黒 住 正 三	公衆衛生部，広報部，IT推進委員会	
専務理事	大 嶋 敏 秀	総務部，厚生部，選挙管理委員会，裁定部，役員報酬	
常務理事	西 田 宜 可	医療管理部，青色申告会	
	東 原 慶 和	広報部	
	南 哲之介	医療管理部，青色申告会	
理 事	西 岡 宏 樹	社会保険部	
	横 見 由貴夫	公衆衛生部，渉外部，警察歯科医会	
	黒 木 祐 二	公衆衛生部	
	田 頭 一 晃	社会保険部	
	清 水 裕 雄	学術部	
	石 戸 善一郎	社会保険部	
	中 村 慶 男	広報部，総務部調査事業部会	
	北 山 仁	厚生部，総務部会館運営事業部会	
監 事	三 宅 康 正	参 与	黒 瀬 一 朗
	石 田 元 久		鈴 木 聖 次
	小 林 清 司		平 岩 弘
顧 問	小 林 敏 郎	(敬称略)	
	森 脇 正 (弁護士)		
	福 原 一 義 (公認会計士)		

地区歯科医師会 会長名簿

地 区	氏 名	地 区	氏 名	地 区	氏 名
岡 山 市	壺 内 智 郎	玉 野 市	三 宅 康 正	井 原	西 井 朗
御 津	本 郷 明 彦	瀬戸内市	小 山 茂 樹	高 梁	大 森 康 弘
津 山	村 上 昌 之	赤 磐	角 南 整 司	新 見	宮 地 芳 之
倉 敷	小 見 山 信	和 気	岸 本 真	勝 英	駿 河 充 城
児 島	大 上 宏 己	吉 備	竹 谷 雅 之	真 庭	池 元 由 通
玉 島	川 西 三 貴	浅 口	雀 部 啓 二	(敬称略)	
都 窪	藤 田 和 久	笠岡・小田	井 上 勝 哉		

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



支払基金の改革に厚労省が本格的に着手した。支払基金が扱うレセプトは年間約10億件、現在はその65%をコンピューターでチェックしている。これを5年後の34年度には約90%をコンピューターチェックで完結させるという。「完結させる」という表現が全てを表わしている。残りの10%を支払基金が直接雇用する医師等に委ねるとしている。そして将来的には国保連合会との整合を図るとしている。

支払基金改革は直接、間接を問わず、良くも悪くも我々を取り囲む環境に大きな変化をもたらすことは必定と考えている。

平成29年度 第3回
平成29年7月6日(木)
18:30~20:04

1. 会長挨拶

監事の先生方にもご同席いただき、一堂に会しました。2年間宜しくお願い致します。

以前、盲導犬の育成を題材にしたドキュメンタリー番組を何気なく観ていたところ、印象に残る言葉を耳にしました。“不服従の服従”という概念こそが、最高の盲導犬の育成だそうです。一見相反する言葉ですが、飼主の命令に服従する原則の中で、そこに危険が生じると判断すれば敢えて拒否する能力を持つことが理想ということです。非常に難しいことだと思いますが、人間社会においてもどこか共通なものがあるように感じています。

2. 報 告

各部委員会	1 件
本会関連の研修会・会議等	8 件
連 盟	4 件
学 院	2 件
事務局	1 件
その他	3 件

3. 行事予定

本会行事	55件
連盟行事	県歯12件
学院行事	9 件
国保組合	2 件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 倉敷歯科医師会より新執行部懇談会の開催
席依頼について

酒井会長、藤井副会長、大嶋専務、
横見理事、黒木理事 出席

日 時 7月13日(木) 18:00

場 所 倉敷アイビースクエア

- (2) 藤本名誉会長を囲む会の開催と臨席依頼について

祝電

日 時 7月29日(土) 12:00

場 所 岡山プラザホテル

- (3) 平成29年度岡山県介護保険関連団体協議会総会の開催と出席依頼について

公衆衛生部対応

日 時 8月3日(木) 13:00

場 所 岡山県医師会館

- (4) 平成29年度「岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会」総会及び記念講演等の開催と出席依頼について

日 時 8月7日(月) 10:00

場 所 ピュアリティまきび

- (5) 日本歯科医師会より第186回臨時代議員会の開催と出席依頼について

酒井会長、藤井副会長 出席

日 時 9月14日(木) 13:00

場 所 歯科医師会館

- (6) 笠岡青年会議所 創立60周年記念事業「スポーツフェスティバルinかさおか」開催に伴う体験ブース出展依頼について

東原常務 対応

日 時 9月23日(土・祝) 9:00

場 所 笠岡総合スポーツ公園

内 容 参加者の歯の健康相談

噛み合わせチェック 他

- (7) 平成29年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会並びに広報・医療管理・学術・社会保険分科会の開催及び中国・四国地区歯科医学大会の開催と協議題・出席者の提出依頼について

担当部署 対応

日 時 9月30日(土) 13:30

(①役員連絡協議会・分科会 他)

10月1日(日) 8:50

(②歯科医学大会)

場 所 ①ホテル一畑

②島根県歯科医師会館

- (8) 平成29年度中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰被表彰者の推薦依頼について

- (9) 第8回中国四国地方H I V陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議への参加依頼について

学術部 対応

日 時 10月15日(日) 10:30

場 所 岡山コンベンションセンター

- (10) 口腔がん撲滅委員会より「日本縦断：地域の口腔がんを考えるシンポジウム」開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 平成30年2月4日(日) 11:00

- (11) 岡山県看護協会、岡山県保険医協会より「健康フェスティバル2017～第30回まちの保健室&第29回健康なんでも相談会～」開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 10月22日(日) 10:00

場 所 中之町商店街

- (12) 岡山県青色申告会連合会より平成29年度会費の納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 第28回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会の開催と参加案内について

公衆衛生部 対応

日 時 10月1日(日) 10:00

場 所 広島大学歯学部大講義室

- (2) 平成29年度「空路利用を促進する会」会費の納入について

(3) 本会会館使用申込みについて	承認	場 所	5階 大ホール
	承認	目 的	公衆衛生部学校歯科医師会講習会
日 時 10月14日(土) 12:00		主 催	岡山市歯科医師会
		5. 閉 会	(東原常務理事)

今日の視点（横見 由貴夫）

6月の歯科往診サポートセンターへの歯科往診依頼は9件、歯科相談は3件となっています。往診依頼の内訳は、岡山市内6件、倉敷市内2件、御津1件でした。岡山市内で実施していただいた6件の歯科往診に限ってみると、依頼日当日が1件、翌日が2件、3日後が1件といずれも素早い対応をしていただいています。

近年、歯科往診専門の非会員医療機関の進出が目立ってきています。施設職員やケアマネジャーに話を聞いてみると「すぐに来てくれる」ということが最大のセールスポイントだということが分かります。会員の先生方は外来での診療に追われて多忙であることは承知していますが、つけ入る隙を与えることなく自分の守備範囲は堅守していただきたいと願っています。

平成29年度 第4回
平成29年7月12日(水)
20:50～21:29

1. 会長挨拶

連日暑い日が続いていますので、ご自愛いただきたいと思います。

厚労省の意向だと思いますが、支払基金の運営にも変革の気配があります。近い将来、審査も90%程度がコンピューター化され、国保との一本化も視野に入れたもので、包括化の波が医療現場へだんだん押し寄せてきている感じです。

2. 報 告

各部委員会	4件
本会関連の研修会・会議等	5件
連 盟	3件
学 院	1件
事務局	1件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	55件
連盟行事	県歯10件
学院行事	8件
国保組合	2件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 平成29年度岡山県北方領土返還要求運動県民会議総会の開催と出席依頼について

日 時 8月7日(月) 10:40

場 所 岡山商工会議所

- (2) 「えんどう康洋を囲む納涼会」の開催と参加依頼について

連盟対応

日 時 8月20日(日) 18:00

場 所 倉敷アイビースクエア

- (3) 第3回県内同窓会・校友会連絡協議会及び懇親会の開催と臨席依頼について

酒井会長、大嶋専務 出席

日 時 9月2日(土) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 第38回岡山歯学会総会・学術集会の開催に伴う後援依頼について

承認

期 日 10月1日(日)

場 所 岡山大学歯学部

〔検討事項〕

- (1) 中国・四国地区歯科医師会連合会（当番：島根県歯科医師会）より都道府県歯科医師会災害・警察歯科担当理事連絡協議会におけるグループディスカッションの事前取りまとめについて

横見理事 対応

- (2) 宮城県歯科医師会より第10回身元確認研修会の開催と参加案内について

日 時 9月10日(日) 10:15

場 所 宮城県歯科医師会館

- (3) 岡山救急医療研究会第19回学術集会の開催並びに演題募集について

学術対応

日 時 11月18日(土) 13:00

場 所 倉敷中央病院 大原記念ホール

- (4) 要介護者の低栄養を防ぐための医師・歯科医師と管理栄養士による口腔栄養関連サービスの推進公開セミナー開催に伴う後援名義使用の許可願について

承認

期 日 9月3日(日) 真庭市

12月3日(日) 井原市

12月17日(日) 岡山市

責任者 窪木拓男 教授

- (5) 岡山県四師会懇談会開催日について

5. 閉 会 （南常務理事）

今日の視点（南 哲之介）

役員承認の代議員会直後の理事会である。毎回心構えを新たに望むこととなるが、特に今期は会館建設という明確で重要な課題を課せられての新執行部発足である。我々の心の拠り所となる新会館の建設。財源、工期、利便性そして工事中の本会機能の継続等、様々な問題を勘案しつつ、後世に禍根を残すことが無いよう丁寧な議論を進めていかなければならない。

平成29年度 第5回
平成29年7月20日(木)
18:30～19:21

1. 会長挨拶

会館建設についてですが、6社からの提案を受け、専門の職種の方からの助言も得ながら検討していきたいと思います。まずは、6社にプレゼンを行っていただき、理事会で2～3社に絞り込み、その後で代議員会、特別委員会にて1社に決

定したいと考えています。“一つひとつを丁寧に”を念頭に進めていきます。

来週から新体制の各部の委員会が始まります。ゼロベースからの活動をお願いしていますが、まずは、理事の先生方の気持ちをゼロベースにしてください。ゆるみ、たるみが生じやすいことを忘れず、凜とした姿勢で臨んでいただきたいと思います。

2. 報 告

各部委員会 3件

本会関連の研修会・会議等 8 件

連 盟 2 件

学 院 1 件

その他 3 件

3. 行事予定

本会行事 50件

連盟行事 県歯10件

学院行事 8 件

国保組合 1 件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 9月14日(木) 14:00

場 所 ピュアリティまきび

- (2) 中国地方社会保険医療協議会臨時委員の任期満了に伴う再任依頼について

留任

現任者 田頭理事

〔検討事項〕

- (1) 平成30年度の医療介護総合確保基金を活用する事業（介護従事者の確保に関する事業）の提案について

- (2) 徳島県歯科医師会より平成29年度生涯研修セミナーの開催と参加案内について

日 時 9月10日(日) 10:00～14:35

場 所 徳島県歯科医師会館

- (3) 岡山県精神障害者家族会連合会より第10回全国精神保健福祉家族大会岡山大会開催に伴う名義使用許可申請について

承認

日 時 10月19日(木) 10:00

20日(金) 9:00

場 所 倉敷市芸文館

- (4) 本会入会申込みについて（8月1日入会）

いずれも承認

正会員 河野 亜矢（岡山市歯科医師会）

正会員 迎 和生（吉備歯科医師会）

5. 閉 会 （横見理事）

今日の視点（東原慶和）

新会館建設の準備が急ピッチで進んでいる。なんとか会報紙面で進捗状況を会員の皆様に報告できればと思っ

平成29年度 第6回
平成29年7月27日(木)
18:27～19:48

1. 会長挨拶

新会館建設についてですが、8月3日(木)、8月10日(木)の両日で、建設6社のプレゼンを行うこととなりました。各社には、①1階は最大限に駐車

場として利用 ②大ホールは100坪程度で間仕切り使用可能なもの ③学院のスペースは250坪程度 ④裏の別館の有効活用の4点を軸に建設計画案を作成するよう指示しています。事前にお渡しする資料をしっかりと吟味した上でプレゼンに臨んでいただき、各自の判断で計画案に序列をつけて、結果提出をお願いします。その結果を踏まえ、2～3社への絞り込みを行います。

2. 報 告

各部委員会 7件
 本会関連の研修会・会議等 9件
 連 盟 1件
 国 保 1件
 事務局 1件
 その他 5件

3. 行事予定

本会行事 61件
 連盟行事 県歯10件
 学院行事 12件
 国保組合 3件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 都窪歯科医師会より「つくば・お口の健康
 8020フェア」でのAEDを用いた救急蘇生講
 習の実施並びに講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 11月5日(日) 10:00
 場 所 ゆるびの舎

- (2) 平成29年度歯科医師臨床研修指導歯科医講習
 会の開催と周知依頼について

学術部対応

期 日 ①平成29年10月14日(土)・15日(日)
 ②平成30年2月17日(土)・18日(日)

場 所 日本歯科医師会会議室

受 付 8月21日(月)～31日(木)

- (3) 岡山県保健福祉部健康推進課長より「平成29
 年度健康増進・栄養改善普及運動月間」の実
 施に係る後援名義の使用承諾依頼について

承認

期 間 9月1日(金)～30日(土)

- (4) 第38回全国歯科保健大会会長招宴の開催と臨
 席依頼について

日 時 11月10日(金) 18:30

場 所 キュイジヌフランセーズ ラ・シャンス

- (5) 日本糖尿病学会中国四国地方会第55回総会
 県民公開講座開催に伴う名義後援承諾依頼に
 ついて

承認

日 時 11月11日(土) 13:30

場 所 岡山コンベンションセンター

- (6) 日本歯科医師会より日歯広報「会員モニター」
 の推薦依頼について

広報部対応

5. 閉 会 (黒木理事)

今日の視点 (西田宜可)

第6期酒井執行部の各部署の委員が選考され、本日の理事会終了後から各部会が開催される。新旧の委員の思いも様々であろう。今期は新会館建設を含んでの事業展開となる。委員会の開催や講演会等々開催日や会場を思案しながらも、経費削減を含めて努めなければならない。当然、会員への不便性も考慮し、最善の事業が求められる。また、過去の慣例・恒例に囚われず、反省を生かした事業でなければならないのも言うまでもない。これに加えて先程の新会館建設に伴う会長会議や臨時代議員会・(仮)施工業者選考委員会・(仮)建設委員会等々の再三の開催も必要となる。過去に経験したことのない2年間となるであろう。どうか会員各位のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

学 術 部

学術部は、研鑽委員会、図書委員会、救急蘇生委員会で構成されています。

近年、医療安全の必要性から救急蘇生講習会開催の要請が高まっており、今年度も幾つかの地区歯科医師会でAEDを用いたBLS講習会を数回予定しています。また、年に一



度ICLSセミナー（川崎医科大学で開催）や岡山県歯科医師会シミュレーションコース（岡山大学病院内医歯薬学教育融合棟で開催）を年に2回開催する予定です。これらは、実習主体のセミナーなので日々の臨床で安心安全の拠り所となるでしょう。もちろん、ベーシックな歯科臨床のレベルアップを目指す講演会も年3回程度予定しています。「トゥースウェア、オーラルフレイル、認知症」などをキーワードに超高齢社会に広く対応できる歯科医師養成に貢献できる企画を実施します。今後も学術部活動にどうぞご参加ください。

（理事 清水裕雄）

医 療 管 理 部

医療管理部は県下各地区よりお願いした20名の委員で活動している。本部会に与えられた業務は、会長の言われる、いわゆる「何でもあり」で、医療安全、雇用問題、税務、クレーマー等々、およそ歯科医院を運営していく中で起こりうる諸問題すべてに対応が求められている。

社会保険部が収入を得るための「攻め」であるならば、医療管理部はもしもの何かを未然に防ぐための「守り」を担当しているということにでもなろうか。特に昨今、患者の権利意識の高揚に伴う種々の



トラブルは増加傾向にあり、また医療安全に関する取り組みは患者のみならず行政からも強く求められている。

今後も様々な事態が起こり、あるいは予想される中、常に一步先の情報収集と、半歩先の情報提供に部会を挙げて心がけていきたい。

（常務理事 南 哲之介）

広 報 部



広報部は、主に会報を担当する対内広報とマスコミを通じ県民への広報活動を担当する対外広報に分かれます。部長1名、副部長2名、委員長2名、副委員長2名、委員6名、参事2名、地区モニター

19名（委員と兼任2名）からなり、委員会は3班で編成されています。会報誌の編集作業は、3か月毎に担当班が回ってきます。また、取材も班単位で順番に行っています。

対内広報（県歯会報）は、毎月4回（集稿、初校、二校、校了）の編集委員会があり、部長、副部長、委員長、担当月の班長はすべての委員会に出席しますが、全員が集まるのは初校のみです。担当班は、初校と二校の委員会に出席します。

対外広報は、6月の「歯と口の健康週間」における山陽新聞広告とテレビ番組放送の2つをメインに展開しています。
(常務理事 東原慶和)

渉 外 部

7月28日(金)午後8時から、渉外部部会と併せて岡山県警察歯科医会役員会が開催されました。当日は、委員長に小橋 進先生を、副委員長に松本浩一先生、橋本真治先生を選出した後、今後の事業計画等について協議しました。



渉外部では、会員の先生方のいざという時に必要と思われる①所得補償保険、②新・団体医療保険（がん入院保険）③グループ生命保険（団体定期保険）などを取り扱っています。①、②は保険料を指定口座から引去りすることにより30%の団体割引が適用され、様々なプランから選択できます。自動車保険・火災保険の集団扱制度や、生命保険の団体扱いもあります。お知りになりたいことがありましたら、事務局（担当 吉田）までご連絡下さい。

(理事 横見由貴夫)

裁 定 部

第1回裁定部委員会が開催され、前期に引き続き委員長に大島道雄先生が、副委員長に竹下信義先生が選ばれました。この部の規則では「定款16条に関する他、会員間又は第3者に対する紛争の調停処置につき審議を行ない諮問に応える」とあり、非常に責任の重い委員会です。従って委員会メンバーの顔ぶれも経験豊富な重鎮ぞろいです。因みに私の知る限りこの委員会が開催されたことはありません。今後開催されることのないことを願っています。

（専務理事 大嶋敏秀）

選挙管理会事業部会



7月25日第1回選挙管理委員会が開催され、委員長に萩原和繁先生、副委員長に小橋進先生が選出されました。この委員会は県内各地区より9名の精鋭で構成されています。県歯会長予備選挙、

日歯代議員選挙、県歯役員ならびに監事選挙などが仕事内容となります。今後は来るべき選挙に備えて選挙マニュアルに沿ったシミュレーションを行う旨の提案があり、検討しております。

（専務理事 大嶋敏秀）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○ 開館予定 × 閉館予定

9月	3日(日)~4日(月)	10日(日)	17日(日)	18日(祝・月)	23日(祝・土)	24日(日)
	×	×	×	×	×	×
	職員レクリエーション					
10月	1日(日)	8日(日)	9日(祝・月)	15日(日)	22日(日)	29日(日)
	×	×	×	×	×	○
						9:30~13:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

Monthly Dental News Review (157)

平成29年

7月11日(火) ▶ 歯科技工士学校 3校が学生の募集を停止

さらに閉校の可能性も

歯科技工士学校の閉校が相次いでいる。平成30年度以降の学生募集を停止し、31年3月での閉校を決めているのは、大正14年に日本初の歯科技工士学校として開校された愛歯技工専門学校。長崎歯科技工学校は30年度以降の募集の停止、滋賀県歯科技工士専門学校は30年度の募集を停止した。歯科技工士学校養成所指定規則によると、学生定員は10人以上、35人以下となっている。「全国の歯科技工士学校で、29年度の入学人数が1ケタの学校が12校ある」との都内の技工学校長の話もあり、閉校する歯科技工士学校は増える可能性がある。

歯科技工士学校の入学人数

(単位:人)

	定員	受験者数	合格者数	入学人数
平成20年度	2,343	1,665	1,545	1,426
21年度	2,125	1,620	1,439	1,373
22年度	2,020	1,820	1,605	1,546
23年度	1,950	1,809	1,599	1,381
24年度	1,930	1,516	1,366	1,300
25年度	1,860	1,622	1,427	1,359
26年度	1,860	1,461	1,300	1,235
27年度	1,810	1,368	1,245	1,160
28年度	1,795	1,187	1,074	1,032
29年度	1,804	1,051	968	927

▶ 初・再診料の改善求める

(全国歯科技工士教育協議会調べ)

神奈川保険医協

医科・歯科診療所の診療報酬は、2001年からの15年間で横ばい、不合理に歪められ初診・再診料はおおむね20%減まで低下しているとの談話を神奈川県保険医協会・医療運動部長の野本哲夫氏が6月26日に発表。18年診療報酬改定で「初診・再診料」等の評価改善を求めている。

〈略〉

特に歯科については後期高齢で修復・補綴は48・5と50%を超える落ち込みになっているとし、「口腔機能管理の推進など、『骨太の方針』での歯科医療の言及は評価されるべき前進だが、担い手である歯科診療所の『基礎体力』の回復、充実なくして推進力は生まれない」と訴えている。

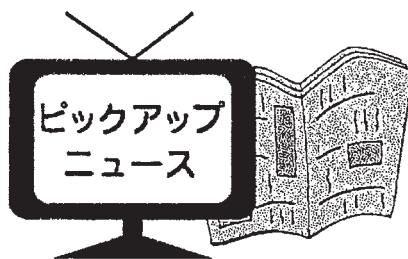
歯科・患者1人(1件)当たり入院外医療費の変遷
(2001年と2015年の比較)

(厚労省・社会医療診療行為別統計より作成)

年齢区分	点数区分	2001年 (単位:円)	2015年 (単位:円)	01年を「100」 とした時の増減
一般	総数	14,025	11,923	-15.0
	初診・再診	1,682	1,629	-3.2
	医学管理	989	1,324	+33.9
	歯冠修復・欠損補綴	6,924	4,382	-36.8
後期 高齢	総数	19,639	14,128	-28.1
	初診・再診	1,820	1,407	-22.7
	医学管理	1,390	1,177	-15.3
	歯冠修復・欠損補綴	12,161	5,899	-51.5

- ・入院外医療費には、病院・診療所ともに含まれている。
- ・総数は、その他の点数区分全てを含む。患者1人・1件当たり医療費(円)の合計額。
- ・2001年(後期高齢者医療制度の創設前)は、老人医療区分にて準用。

14日(金) ▶



■兵庫県姫路市立安室東小で、6月の定期歯科健診で学校歯科医を務める40歳代の男性歯科医が、同意なしに児童30人の乳歯抜歯（読売新聞・13日）

20日(木) ▶ 協会けんぽ決算 5千億円の黒字見込み

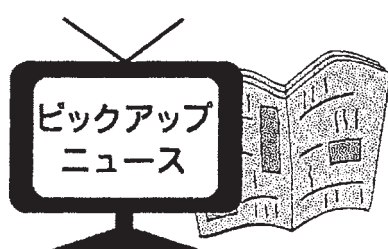
全国健康保険協会（協会けんぽ）の平成28年度決算は4987億円の黒字が見込まれている。同協会のまとめによると、収入は9兆6220億円と前年度に比べて3802億円の増となる。このうち保険料収入は、3681億円の増加で被保険者数が3.5%、賃金（標準報酬月額）が1.1%それぞれ増加したのが主な要因。

25日(火) ▶ ハラスメント対策を推進

新自殺対策大綱を閣議決定

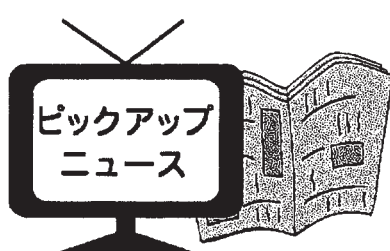
政府は25日、新たな「自殺総合対策大綱」を閣議決定した。新大綱は、平成28年の自殺対策基本法の改正や日本の自殺実態を踏まえて抜本的に見直したもの。自殺者は減少傾向にあるものの、依然として年間2万人を超えている。6月の第185回日本歯科医師会代議員会の会務に対する事前質疑でも新潟の佐藤圭一代議員が「新潟では会員の精神科受診の増加、自殺の増加に対する対策を検討している。新潟の自殺率は全国的に高いが、中でも歯科医院経営者が他業種に比べ、多いそう」と話すなど、歯科でも自殺対策は課題になっている。

28日(金) ▶



■乳歯の被ばく状況調査で、福島県歯科医師会が事故後に生まれた世代からの提供求める（東京新聞・26日）

8月3日(木) ▶



■地域医療の発展に貢献した医師をたたえる兵庫県養父（やぶ）市の「やぶ医者大賞」に、岡山県の鏡野町国保上斎原歯科診療所の澤田弘一所長（山陽新聞digital・2日）

平成29年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会の御案内

木ノ本喜史先生（大阪府開業）を講師としてお招きし、秋季歯科医学大会を開催いたします。

根管治療は、歯科診療の中でもその成否によって一本の歯の寿命を左右する根幹の治療です。今回の講演では、根管治療に関する多くの疑問を解決していただき、日々の臨床で役立つ内容が満載です。万障お繰り合わせの上、御聴講の程よろしくお願い申し上げます。

日 程：平成29年10月29日(日) 9：30～13：00

演 題：「歯内療法のエッセンス～根管を見る 細菌を見る～」

講 師：木ノ本 喜史 先生

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

歯内療法の本来の目的は、歯髄あるいは歯根膜などに生じた創傷の治療を導き、根管を封鎖することにあり将来の根尖部への感染を防止し、歯を機能させることにある。また歯内療法が上手くいかない根本の原因は細菌による感染である。細菌がどのようにして根管に侵入し、生息するのかを理解すると歯内療法の質は格段に向上する。難治性と言われる感染根管治療も感染を基準に考えると、歯の保存の限界の見極めも可能になる。

根管解剖やエックス線診断についても解説する。更に長期にわたり根管治療歯を機能させるには、根管充填後の感染に対して考慮する必要がある。歯内療法と支台築造の橋渡しや、支台築造の除去についても新しい方法を提案する。

歯内療法のエッセンスをおさえ、明日からの診療に役立ててほしい。

(抄録より抜粋)

NPO救命おかやま2017 講演会・報告会



平成29年7月22日(土)、岡山プラザホテルにて「NPO救命おかやま」の総会が開催された。県歯からNPO会員の定兼先生が出席され、続いての研究会から学術部委員も参加した。報告会では、「小・中学校への救命講習会について」3報告があり、その中でも津山で行われている小学

4年生からの一次救命処置の実習についての事例では、毎年子供たちが自信を持ち成長していく姿が頼もしく感じられた。

その後、大阪ライフサポート協会理事長の西本泰久先生による基調講演「応急手当コースーその開発と普及ー」があり、救命処置をいかに一般市民に広めていくかという内容は大変分かりやすく、興味深いものであった。例えば、「胸骨圧迫をしてろっ骨骨折を起こしたとしても訴えられることはない」とか、「救急車が去った後に救命処置をしていた人は、取り残された感に襲われることがあるので慰労すべきだ」とか、普段歯科医師会で救命処置の実習をしても気が付かない視点から、多くをご教示いただいた講演であった。

懇親会では、医師、救急救命士、看護師等他職種の方々と情報交換を行う機会をいただき、有意義な時間となった。

(委員長 小野総一郎)

医療管理部

医療管理部 「新入会員セミナー」のご案内

医療管理部では「新入会員セミナー」を下記の通り開催します。

当日は、医療管理部が担当する、医療安全の遵守事項・労務管理・スタッフの業務範囲・広告規制等について解説します。会員の皆様で聴講ご希望の方はご自由にご参加下さい。

尚、当日ご持参頂きたい資料がありますので、聴講ご希望の方は事務局（平井）までお問い合わせ下さい。

記

【日 時】 平成29年10月28日(土) 午後7時30分

【場 所】 岡山県歯科医師会館 3階 第3会議室

第58回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

平成29年7月15・16日、北九州市小倉の北九州国際会議場において「歯科医療職の自立と自律～プロフェッショナル・オートノミー～」の大会テーマで日本歯科医療管理学会総会・学術大会が開催されました。ちょうど小倉祇園祭と重なり、町中を山鉦が巡行している酷暑のなか、岡山県歯科医師会医療管理部から西田常務理事、南常務理事、清水副委員長、野崎副委員長の4名が参加しました。

医療管理で取り扱う分野は多岐に渡っているため、岡山県歯科医師会医療管理部でも行っている医療安全や感染対策や苦情・相談についての発表の他、義歯や口腔ケアや都道府県の歯科保健計画など口演・ポスターで様々な分野の発表がありました。

開会式の後、大会長である九州歯科大学学長の西原達次教授の「オートノミーを重視した歯学教育—生涯教育をあらためて考える—」と題した講演が行われ、昨年九州歯科大学において口腔保健・健康長寿推進センターを開所し、高齢者の誤嚥性肺炎や摂食嚥下障害の治療に携わる歯科医師等を対象とした実践的教育の実施について紹介されました。ランチョンセミナーでは東京医科歯科大学の鶴田潤准教授が、歯科医療職の集団としての「態度」の向上につながる個々人の歯科医療職の行動管理について、また、学生・スタッフの個別の診療行動に関する教育方法についてシミュレーション教育のイメージをファントム実習、VR実習の枠を超えた診療室レベルでのシミュレーションとして捉えた上で、特に歯科医療の根本につながる、今後の感染対策教育のあり方についてご講演されました。口演のなかでは大分県歯科医師会の行った昨年発生した熊本地震の「南阿蘇村における口腔機能支援活動を通して学んだこと」についての発表は興味深いもので、被災地での活動経験の有無や人材確保の難しさ、歯科衛生士会や行政の他、多職種との連携の必要性を改めて実感させられました。

(副委員長 清水公雄)



平成29年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

テ ニ ス

テニス愛好家のみなさま、首・肩・肘・手首・腰・膝・足首は大丈夫ですか？今大会も震災復興支援チャリティー大会として開催させていただきます。初参加の先生也大歓迎です。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！下記の要領で開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年11月3日(金・祝) 9:30～15:30

場 所：ハチャテニスコート(砂入り人工芝)

岡山市北区富原1297 / TEL 086-252-1694

参加費：3,000円 / 会員および家族

懇親会：当日18:00～(予定) / 場所未定

申込先：県歯事務局 / 申込締切 10月25日(水)

その他：・参加者の方には後日、懇親会の場所等詳しい案内を送ります。

・ご不明な点はテニス担当者まで連絡ください。

テニス担当 武内典之 TEL/FAX 0869-93-0118

大村満晴 TEL/FAX 086-223-1519

ゴ ル フ

日 時：平成29年11月23日(木・祝)

7:45(アウト・イン同時スタート)

集合 7:30(練習グリーン前)

場 所：岡山カントリークラブ(桃の郷コース)

岡山市北区田益483-1 / TEL 086-294-3111

定 員：40名

参加費：3,000円

申込先：県歯事務局 / 申込締切 11月9日(木)

☆同封FAXシートにて締切日までにお申し込みください

中四国女性歯科医師の会懇談会報告



平成29年7月29日(土)、山口県湯田温泉の「鄙の館」において、午後6時より山口県女性歯科医師の会の河野副代表の開会の辞により会が始まりました。

中村代表の開会の挨拶に続き、小山山口県歯科医師会会長からお言葉を頂戴致しました。その後、表川先生より「漢方薬、鍼灸治療の臨床応用！」という演題のご講演をして頂きました。短時間で中味の濃い話を聞く事が出来、好評でした。広島県から3名、愛媛県から3名、山口県から10名、岡山県から6名、山口県よりご来賓3名の出席があり合計25名でした。

集合写真撮影の後、いよいよ懇談会へと移り、持ち寄った美酒を飲みながら美味しい食事を頂き、楽しく時間が過ぎていきました。それぞれの県による違いや知恵等、意見交換も活発に行なわれ、時間が足りなくなる程でした。そして2年後は愛媛県、4年後は広島県での開催が決定しました。藤井前代表の閉会の辞にてお開きとなりました。

(会長 矢吹匡子)



平成29年度中国・四国地区歯科医学大会

■日 時 平成29年10月1日(日) 8:50～15:00

■場 所 島根県歯科医師会館（松江市南田町141-9）

■テーマ 「改めて災害時行動を考える」 ～避難所対応について～

8:30	受付開始
8:50	開会
9:00～10:00	第1講演「災害が起きても地域を守るために知っておくべきこと」 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 顎顔面外科学分野 助教 中久木 康一 先生
10:00～11:00	第2講演「避難所トイレの問題点」 NPO法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤 先生
11:10～12:10	各県発表① 発表13分+質疑応答2分
11:10～11:25	1. 広島県：災害時、避難所における口腔ケアについて 広島県歯科医師会 専務理事 / 広島県警察歯科医会 副会長 三反田 孝 先生
11:25～11:40	2. 愛媛県：愛媛県歯科医師会における災害対応について 愛媛県歯科医師会 会長 是澤 恵三 先生
11:40～11:55	3. 岡山県：「家族の絆プロジェクト」について 岡山県歯科医師会 副会長 黒住 正三 先生
11:55～12:10	4. 香川県：香川県歯科医師会の取り組み 香川県歯科医師会 副会長 / 香川県歯科医師会警察歯科医会 副会長 井手口 英章 先生
12:10～13:00	昼休憩
13:00～14:15	各県発表② 発表13分+質疑応答2分
13:00～13:15	5. 山口県：被災地における歯科保健活動（熊本県西原村） 山口県歯科医師会 副会長 松浦 尚志 先生
13:15～13:30	6. 島根県：災害時、避難所対応について 島根県歯科医師会 理事 上田 雅康 先生
13:30～13:45	7. 高知県：避難所運営における歯科の役割について 高知県歯科医師会 総務部長 濱田 敏裕 先生
13:45～14:00	8. 鳥取県：鳥取県中部地震における避難所対応と問題点 鳥取県歯科医師会 森本 英嗣 先生
14:00～14:15	9. 徳島県：災害弱者への避難所における歯科支援活動 徳島県歯科医師会 医療管理部理事 大塚 由朗 先生
14:20～15:00	シンポジウム
15:00	閉会

「岡山県警察学校における検視実務専科」報告

＊日 時：平成29年7月20日(木) 14：10～17：00

＊場 所：岡山県警察学校 道場

＊テーマ：多数死体検視訓練

＊出席者：松本浩一常務理事，渡辺 治理事，小橋 進参与，
横見由貴夫専務理事（岡山県警察歯科医会）

岡山県警察学校は岡山市北区玉柏に在り，警察官として採用された新人を教育し訓練する場として研修室，体育館，道場，グラウンド，プール，射撃場，寮などの施設が設置されています。

今回は新規採用者ではなく，第一線で検視業務に従事する捜査員を対象にしており，検視に関する知識，技能の向上を図ることを目的に実施されました。所轄の警察署に勤務する警察官15名，海上保安部署員2名，岡山県警本部鑑識課や科捜研署員10名が訓練に参加しました。

参加者は4グループに編成され，「受付」「死体の検案」「歯科レクチャー」「デンタルチャート作成」の各コーナーを順次回って研修しました。「歯科レクチャー」のコーナーでは，松本常務理事が，口腔内写真や歯科レントゲンの有用性について説明し，生前と死後のデンタルチャートの照合について解説しました。「デンタルチャート作成」のコーナーでは，研修生の一人が死体役となり渡辺理事が歯科所見を読み上げ，小橋参与がそれを記録し説明を加えながら質問を受けました。また，県警本部に配備されているポータブルデジタルX線装置ノーマッドを使って，1枚のX線画像から得られる歯科情報の多様性について解説を加えました。

今回は，大規模災害や大事故を念頭にした「多数死体検視訓練」でしたが，各コーナーでは講師の話に真剣に耳を傾ける研修生の姿が印象的でした。また，酷暑の道場にも拘らず今年も3名の先生にご協力賜りました。感謝申し上げます。

（岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫）



岡山市歯科医師会

第211回学術臨床放談会のご案内

今回は、当会会員の岩田光弘先生に、自院ではどのように歯周病に取り組んでいるのかを歯科衛生士の平井直美先生とともに話しさせていただきます。

後半には、実際の症例を提示し、治療ポイントなどを歯科医師と歯科衛生士の立場から解説していただき、質疑応答と意見交換の時間も設けております。是非、歯科衛生士の方にも歯周病と咬合性外傷について学んでいただけたらと思います。

一日講演となりますが、終了時間を少し早めたタイムスケジュールといたしました。お忙しいとは思いますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお願い申し上げます。

日 時：平成29年10月1日(日) 午前10時～午後3時30分

会 場：岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

演 題：「歯科医師と歯科衛生士のチームワークによる

歯周病と咬合性外傷への取り組みについて」

講 師：岩田光弘 先生（さくらデンタルクリニック院長）

平井直美 先生（さくらデンタルクリニック歯科衛生士）

対 象：歯科医師、歯科衛生士、スタッフ（他地区の方も参加できます）

<タイムスケジュール>

10：00～11：30 歯周治療の基本的な考え方と当院での取り組みについて

11：40～12：10 歯科衛生士でもできる咬合の診査について

昼 休 憩

13：00～15：10 歯科医師と歯科衛生士のチームワーク治療 ～臨床例を通して～

15：10～15：30 質疑応答、意見交換

休館のお知らせ

本会事務局・本会学院・国保組合 レクリエーション

期 間 9月3日(日)～4日(月)

上記期間中、本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいませようお願い致します。

津山歯科医師会

九州最大の都市 博多一泊の旅

津山歯科医師会ではJRで行く九州博多一泊の旅を企画しました。会員に加え事務室、談話室、津山歯科医療センターのスタッフも含めて23名での和気あいあいとした一泊旅行でした。

6月7日(水)12時30分、津山歯科医療センターを貸し切りバスで出発。あいにくの雨で博多の夜の散策に傘が必要かと心配しながらの旅立ちでした。岡山駅で14時51分発のぞみ29号に乗車し、博多駅には16時33分に到着しました。心配していた雨は関門海峡を潜りぬけるころには上がったらしく、博多の路面は乾いており出発時の心配は杞憂に終わりました。

まずは博多駅の近くの本日の宿「西鉄ホテルクルーム博多」にチェックインして、長い夜に備えて博多の街にまだ明るいうちから出かけていきました。

移動のタクシーで運転手さんに博多名物の話を聞きました。「500円以上のラーメンは食べない」「皆さん知らないが博多は焼き鳥がうまいんです。豚肉も串に刺せば焼き鳥と言います」など宴会後の博多散策に役立つ貴重な話をインプットしました。そうするうちにあっという間に宴会場所「金鳶」に到着しました。博多と言えばイカ料理が有名なので当初は予定していたのですが、博多に詳しい平 滋之副会長の提案で急遽「金鳶」に変更になりました。大正解でした。特許を取っているという特製鍋を使ってテールスープで食べる肉のしゃぶしゃぶは、ネギと一緒に食べるととてもさっぱりとしておりいくらでも食べられました。最後に麺、リゾットも選択でき各テーブル完食でした。

二次会は女性の参加者に配慮してか「完璧なタイ女性」が至れり尽くせり接待してくれるお店で大いに盛り上がりました。ケータイに内蔵された写真を会報に掲載できないのがとても残念です(笑)。その後はさすが不夜城博多、水曜日の夜というのに多くの人であふれる中洲に皆さん吸い込まれていきました。

翌日6月8日(木)は8時にホテルをバスで出発、博多の街にこんなに近いのかと驚く福岡国際空港を横目に柳川に移動しました。柳川では「水郷巡り柳川川下り」を楽しみました。雨の心配が嘘のような晴天で、「ちょっと窮屈すぎないか」と心配する船で、橋の下では民謡を歌いながらの船頭さんの竿捌きで長時間にわたって水郷をのんびりと巡りました。川下りの終着が昼食場所「柳川御花」です。うなぎのせいろ蒸しをいただきました。「御花」はかつての柳川城主の邸宅で、広大な庭園、立派な洋館の見学も楽しみました。

再び博多駅に戻り皆さん博多名物のお土産をたくさん買って、のぞみ38号で岡山駅に、それからバスで津山に帰ってきました。

食べ物が何でもおいしく、お土産物はいっぱいあり、九州弁に人のやさしさを感じる「旅行にはもってこいの素晴らしい街 博多」を再確認できた楽しい一泊の旅でした。

(モニター 藤田元英)



玉島歯科医師会**たましまっ子 歯っちぐー事業 「こどものむし歯予防教室」**

平成29年7月2日(日)に玉島歯科医師会館にて標記イベントが開催されました。この事業では玉島・船穂地区の乳幼児のむし歯予防を目的に、歯科健診・保護者へのブラッシング指導・フッ素塗布・パネルシアター・口腔機能向上につながる遊びの紹介や実演等を行っています。

当日は好天にも恵まれ、例年以上に多くの来場者がありました。開催11年目を迎え、地域の方々に次第に認知されてきたようです。会場内は近隣の幼稚園とこども園の園児達の可愛い絵画に彩られました。今年も岡山県歯科衛生士会から7名のご協力を頂き、来場した子供や保護者に対して優しく丁寧に対応されている姿が印象的でした。今回は、ジェックス株式会社様のご厚意によりL8020菌を応用したむし歯予防の洗口液・タブレットの紹介・配布も行うことができ、来場者には例年以上に満足して頂けたものと思います。

想定以上の来場者で会場内の誘導・配布物の不足等で一部不手際もありましたが、今後改善すべき点は改善し、この事業をより有意義なものにしていければと考えています。

最後になりましたが、休日にも拘らずご協力を頂き、毎年新たな企画を提案してエネルギーに活躍されている岡山県歯科衛生士会の方々に厚く御礼申し上げます。

(吉川明良)



井原歯科医師会

第17回 四支部合同ゴルフコンペ開催

7月23日(日)、四支部（井原、浅口、笠岡、小田）の親睦ゴルフコンペを開催しました。この会は17年前（平成12年）から年1回持ち回り幹事で開催しています。そもそもこの会はゴルフを通じて近隣歯科医師会との交流、親睦、情報交換を行う事を目的としてやってきています。最初は5組のコンペでしたが、だんだんゴルフをされない、又、しない先生が増えてきて最近では2組で行っています。7月23日(日)は井原が幹事で、井原ゴルフ倶楽部で開催されました。猛暑のため皆バテバテでしたが、長老の高木



誠三先生は暑さを全然ものともせず、しかもティーグラウンドも皆と同じ所から打たれ98で回られました。凄いです！

このコンペの後、居酒屋で表彰式を兼ねた懇親会を行い、親睦を深めいろいろ情報交換しました。ただ、最近笠岡からの参加が無く寂しい感じでした。まだまだこの会が続く様に行かなくてはいけないと思っています。

*四支部・・・発会当初からの名称を現在も使っております。

（井原歯科医師会 ゴルフ幹事 三宅教夫）

順位	氏 名	OUT	IN	トータル	HDCP	ネット	備 考
1	三宅 教夫	38	40	78	3.60	74.40	NP 3H SNP 4H
2	豊池 誠樹	46	45	91	15.60	75.40	NP 15H DC 2H
3	渕野 瑛木	49	53	102	26.40	75.60	DC 16H
4	高木 誠三	45	53	98	21.60	76.40	
5	塚本 裕子	51	49	100	22.80	77.20	
6	原田 俊三	42	44	86	8.40	77.60	
7	川上 純生	52	60	112	24.00	88.00	NP 7H
8	中西 史彦	62	70	132	36.00	96.00	

「激辛道」

倉敷歯科医師会 高務 朋将

突然ですが、みなさんは「辛いもの」はお好きでしょうか？

私はいつの頃からか、気付くと「辛いもの」が大好きになっていました。

辛いものにも大別すると2種類あり「唐辛子系」と「わさび、からし系」に分かれます。「わさび、からし系」は苦手で、気管に付着すると呼吸困難になる感覚はどうにも鍛えようがなく好きになれません。先日も、少し話題になった「UFOからしマヨネーズ」を食べてみましたが、湯気で目、鼻、喉がやられて視界が無くなり涙と鼻水が止まりませんでした。

「唐辛子系」は大好きですが、この中も「東洋唐辛子派」と「西洋唐辛子派」に分かれます。

「東洋唐辛子」はある程度上限があり、そんなに非常識な辛さではありません（あくまで個人の感想です。ご注意を！）。

しかし「西洋唐辛子」になると辛さの上限は青天井になり、頂点に近いものは「食用」ではなく「医療用」として麻酔薬に使用されるほどです。ハバネロ（350,000）、ジョロキア（1,000,000）、キャロライナリーパー（1,569,300）（単位はスコヴィル）などが実際の料理に使用されていると思いますが、ハバネロまでがギリギリ完食、ジョロキアが入ってくると苦戦、キャロライナリーパーには完敗です。個人の好みですが西洋系はピーマンに似た香りが強くてあまり好きになれません。また、一口食べて「しゃっくり」が出るときはご注意を。胃からの最終警告ですからこれを無視して頑張ると、後で胃痙攣が起きて悶絶する事になります（私は3回ほど経験あり）。

お店では岡山駅前の知る人ぞ知る隠れ家中華料理店「華光軒」の名物「じゃじゃ麺」は5倍くらいまでは東洋系の唐辛子メインですが、10倍、15倍になると西洋系の比率が高くなり破壊力が急増します。私の記録は15倍ですがお店の記録は25倍、自信のある方は夢の30倍にチャレンジされてみては？他に辛いメニューでオススメのお店は「あぶらや」の麻婆豆腐（山椒追加ver.）、「あがいやんせ」のデスラーメン、「あじ仙」の台湾ラーメン（激辛）、「食楽」の大魔王、「オモニ」のチゲ（青唐辛子追加ver.）、県外では大阪「ギロチン」のギロチン炒飯ゴッド、新大阪駅の「モジャカレー」、東京では「蒙古タンメン中本」などです。

「そこに山があるから」というのはイギリスの登山家ジョージ・マロリーの有名な言葉ですが、私の場合も「そこに激辛料理があるから」という感じで本やテレビで見たお店に行くことが多いです。

今年の夏の暑さもまだまだ厳しいですが、みなさんもお自分の限界を把握して楽しい「激辛ライフ」を楽しみましょう！



次回は 土居雄一 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

平成29年度 労働衛生コンサルタント試験受験講習会実施要領

1. 主 催 日本労働衛生研究協議会
2. 後 援 日本歯科医師会
3. 日 時 平成29年10月8日(日) 12時～17時
4. 場 所 歯科医師会館（東京都千代田区九段北4-1-20）
5. 対 象 日本歯科医師会産業医学講習会を修了した歯科医師
6. 受 講 料 受講料（資料代含む）は、当日、受付で支払い
・日本歯科医師会 正会員 及び 準会員（第3・4・5種）・・・5,000円
・日本歯科医師会 第6種会員 及び 未入会者・・・10,000円
7. 申込方法（本会事務局に連絡して下さい）
所定の用紙により、下記送信先にFAX送信することとする。
この申込みをもって手続きを完了し、受講票の送付等は行わない。
FAX送信先 047-451-2654（わたなべ歯科医院）
8. 申込受付期間 平成29年9月29日(金)までにお申し込み下さい。
※ただし、本年度開催の産業医学講習会が初受講となる受講予定者は、
同講習会修了後にお申し込みください。
9. 主なプログラム
 - (1) 受験の心構え
 - (2) 受験体験談
 - (3) 保護具・作業環境測定機器の解説
 - (4) 試験問題の傾向と対策
 - (5) 今後の受験対策事業の紹介（実地研修会・直前ゼミ・情報ネット）
- ※「労働衛生のしおり（中災防）」最新版を講習会当日に必ず持参すること。
10. 問い合わせ先
 - ・日本労働衛生研究協議会（担当：渡邊 TEL 047-451-2654）
 - ・日本歯科医師会地域保健課（担当：松岡 TEL 03-3262-9211）

「岡山大学病院・侵襲性歯周炎センター」開設のご案内

岡山大学病院・歯周科・科長，侵襲性歯周炎センター長 高 柴 正 悟

岡山大学病院は，若年時（10代後半から30代前半）に発症して難治性である「侵襲性歯周炎」の検査，診断，治療を医科歯科連携で対応する「侵襲性歯周炎センター」を2017年5月1日に開設しました。

本センターでは，歯科系診療科である歯周科や小児歯科のみならず，医科系診療科である小児科が中心となって，侵襲性歯周炎患者の診断や治療に取り組みます。さらに，潜在的な内科疾患等を探索するため，総合内科とも密に連携して検査・治療を進めてまいります。

主な検査として，歯科では歯周病原細菌に対する血清IgG抗体価検査や定量性PCR法による細菌検査を通常の歯周検査に追加して実施します。また，医科では，自己免疫疾患や骨代謝疾患等のスクリーニングを目的とした血液検査等を実施いたします。

主な治療として，抗菌療法を併用した歯周基本治療を早期に実施し，自家骨移植や昨年末保険収載された歯周組織再生治療薬（商品名：リグロス®）を用いた歯周組織再生療法を中心に実施いたします。すなわち，患者の年齢に配慮した「歯の保存」に努めた包括的な歯周治療を展開いたします。なお，治療が一段落した後の歯周病安定期治療（SPT）につきましては，紹介元歯科医院と連携して継続的に実施していくため，再紹介させていただく予定にしております。

また，臨床中核病院の基幹施設である岡山大学病院バイオバンクを活用し，侵襲性歯周炎の病態解析等を進めていく上で，症例数の蓄積が必要となります。本疾患の病態解明，さらに侵襲性歯周炎患者のQOL向上に寄与するため，岡山県歯科医師会会員の皆様のご協力を賜れば本望でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

本センターへの紹介は，「岡山大学病院・侵襲性歯周炎センター」宛にご紹介ください。なお，ご紹介いただく際には，過



岡山大学病院・侵襲性歯周炎センター		
	診療科名等	診療内容
協力診療科等	歯科放射線・口腔診断科，精神科神経科，小児神経科 矯正歯科，クラウンブリッジ補綴科，咬合義歯補綴科 予防歯科，看護部，歯科衛生士室，バイオバンク	診断，心理サポート リハビリ，再発予防 患者支援 研究支援
主要診療科	小児歯科，小児科，総合内科	早期発見，生活指導 診断（全身因子）
主要診療科（中心）	歯周科	診断・治療

去に撮影したパノラマエックス線画像等を同封いただければ幸いです。また，本センターへのご相談・問い合わせにつきましては，メール（perio@cc.okayama-u.ac.jp）にてご連絡ください。

9月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割合費（社保、国保6月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成28年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（10月分）

(2) 福祉共済保険料（10月分）

7月 会の動き

1日	編集委員会（集稿） 第12回食育推進全国大会 はぐくみ岡山おぎゃっと21（～2日）		平成29年度岡山県学校保健会第2回理事会・表彰審査会 倉敷歯科医師会新執行部懇談会
2日	「赤澤昌樹先生を偲ぶ会」	14日	女性歯科医の会
3日	フッ化物洗口事業の視察（加茂小学校）	15日	日本歯科医療管理学会総会・学術大会（北九州）～16日
4日	社保研修会 第22回岡山県保健医療計画策定協議会	18日	医療管理部事前打合せ スペシャルオリンピックス打合せ
6日	理事会 栄研化学との面会		平成29年度第1回訪問看護推進協議会
7日	編集委員会（初校） 岡大 宮脇教授、県健康推進課と打合せ	19日	摂食嚥下リハビリテーション従事者研修 会閉講式
10日	支払基金幹事会	20日	理事会 編集委員会（終校） 岡山県警検視実務専科（法歯学、検視訓練）
11日	平成29年度第1回岡山県へき地医療支援 会議		
12日	第176回臨時代議員会 理事会	21日	常務理事会 競技力向上委員会・スポーツ医・科学委員会
13日	編集委員会（二校） 社会保険部小委員会 平成29年度第1回保険医療関係機関連絡 会議	22日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会 大阪歯科大学岡山県同窓会社保講習会

	大阪歯科大学岡山県同窓会夏季研修会・懇親会	27日	理事会 広報部会
	岡山県歯科技工士会創立65周年祝賀会		厚生部文化事業部会
	「NPO救命おかやま」2017講演会・報告会及び懇親会	28日	渉外部会 総務部調査事業部会
23日	国保組合 通常組合会		厚生部共済事業部会
25日	総務部会館運営事業部会 学術部打合せ会 選挙管理委員会 中国地方社会保険医療協議会岡山部会	29日	中国地域歯科医師会社会保険担当者連絡協議会（山口） 中国・四国地区女性歯科医の会講演会 本会学院 第2回一日体験入学
26日	学術部会 公衆衛生部会 医療管理部会	30日	中国地域歯科医学大会（日歯生涯研修セミナー併催）（山口）
		31日	本会学院 入試委員会

9月・10月 本会の予定

9月1日	編集委員会 本会学院 推薦入試A可否判定 本会学院 臨床実習医院講師連絡協議会		支払基金本部 専務と面会
2日	社保 審査・検討小委員会 社保検討委員会 第3回県内同窓会・校友会連絡協議会及び懇親会	14日	編集委員会 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会
3日	平成29年度岡山県総合防災訓練		第186回日本歯科医師会臨時代議員会
6日	本会学院 9月教務会議	16日	本会学院 第37回戴帽式
7日	理事会 編集委員会	19日	第41回中国地域口腔公衆衛生協議会
9日	佐賀県歯科医師会創立百周年記念式典並びに創立百周年及び新会館落成記念祝賀会	20日	医療管理部正・副委員長会 日本学校歯科医会第93回臨時総会 県民公開講座打合せ
10日	徳島県歯科医師会平成29年度生涯研修セミナー	21日	理事会 編集委員会
11日	支払基金幹事会		平成29年度第1回在宅・歯科訪問診療教育シンポジウム
12日	本会学院 9月職員会議	22日	三井住友海上火災との懇談会
13日	第25回中規模県歯科医師会連合会	23日	笠岡青年会議所創立60周年記念事業「スポーツフェスティバル in かさおか」 スペシャルオリンピックス日本・岡山 歯科健診

25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 28日 理事会
 30日 平成29年度中国・四国地区歯科医師会
 連合会役員連絡協議会並びに広報・
 医療管理・学術・社会保険分科会
 本会学院 第3回一日体験入学

10月2日 編集委員会

5日 理事会
 11日 医療管理部正・副委員長会
 12日 理事会
 編集委員会
 14日 日本歯科医療管理学会中国支部第2回
 役員会・懇親会（鳥取）（予定）
 15日 日本歯科医療管理学会中国支部総会・

学術大会（鳥取）（予定）

19日 理事会
 編集委員会
 中国地域口腔公衆衛生協議会（山口）
 広島国税局管内税務指導者協議会
 （広島）
 21日 中国地域歯科医師会親睦野球大会前夜
 祭（山口）
 22日 中国地域歯科医師会親睦野球大会
 （山口）
 26日 理事会
 編集委員会
 28日 医療管理 新入会員セミナー
 29日 平成29年度秋季歯科医学大会

9月・10月 地区歯科医師会の予定

9月1日 児 島 理事会
 都 窪 理事会
 3日 吉 備 真備地区健康まつり
 笠岡・小田 親睦会・理事会
 7日 津 山 定例会
 8日 岡山市 理事会
 9日 岡山市 岡山市委託事業多職種連携等
 調査研究事業研修会
 12日 新 見 理事会
 13日 玉野市 理事会
 14日 玉 島 理事会
 都 窪 健康フェア図画審査
 定例会
 22日 岡山市 理事会
 27日 津 山 理事会

10月1日 岡山市 第211回学術臨床放談会
 4日 吉 備 理事会
 5日 岡山市 三役会
 津 山 定例会
 6日 児 島 理事会
 笠岡・小田 研修会
 8日 玉野市 親睦旅行（～9日）
 10日 新 見 理事会
 11日 玉野市 理事会
 13日 岡山市 理事会
 都 窪 定例会
 14日 岡山市 第5回学校歯科医部会講習会
 19日 勝 英 定例会
 22日 吉 備 吉備路お口の健康まつり
 24日 津 山 理事会
 27日 岡山市 理事会

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成29年度 第3回

事前相談に係る相談用申請書

提出期限

10月27日(金)

本申請に係る申請書

提出期限

12月22日(金)

こちら編集室

石井

「新たな気持ちで」

源久 県歯の各部会は、7月より新しい顔ぶれで新規事業に取り組んでいることでしょう。

岡歯会報は、この9月号からが新しいメンバーで編集した第一号となります。新しい先生2名を加え15名でこれから2年間の広報事業を行っていきます。

大半の先生が編集作業に慣れたベテランですが、新しい先生の風を受け入れながら、今までの慣れから生じる弊害をしっかりと戒め、同時に慣れから生じるメリットを最大限に生かした活動にしていきたいと思っております。また、モニターの先生方をはじめ、各地区からの色々なご意見を頂戴して、より良い広報活動が出来ますよう皆様のご協力をお願いいたします。

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。



株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

株式会社モスト岡山は、 MS岡山株式会社 に変わりました。

株式会社モスト岡山は平成28年5月1日に、新しくMS岡山株式会社として生まれ変わりました。
今後は、国内最大級の保険・金融グループ「MS&ADインシュアランスグループ」の一員として、
今まで以上に充実した保険商品と質の高いサービスをご提供いたします。



《MS岡山の主要商品》
普段の生活から歯科経営に至るまで
様々な「心配」や「不安」を解決します！
お気軽にご相談ください！



損害保険		生命保険
医師賠償責任保険	所得保障保険	医療保険
自動車保険※	海外旅行保険	がん保険
地震・火災保険※	傷害保険	収入保障保険
ゴルファー保険※	積立保険	個人年金保険
※各種集団扱制度あり	など	など



立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ

MS岡山株式会社

〒700-8660 岡山県岡山市北区幸町8-22

三井住友海上岡山ビル5階

[TEL] 086-221-2561

[FAX] 086-221-2580

[E-mail] info@ms-okayama.co.jp

[URL] <https://shop.smtg.jp/public/seminar/view/164>

平成29年9月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

9月号

通巻第八四八号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

